



銀行を味方につける：

L/C（信用状）と黒字倒産の回避

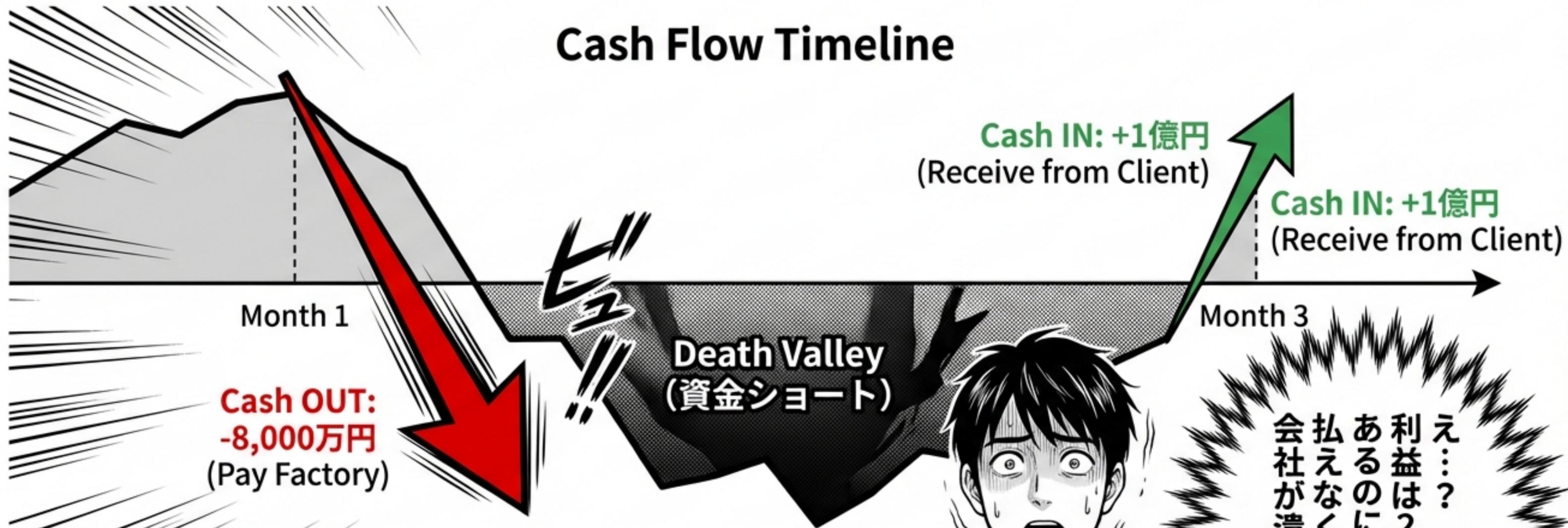
「金がないなら信用を使え。それが商人のレバレッジよ。」

1億円の巨大受注！歓喜の裏に潜む罠



迫りくる「黒字倒産」の足音

Cash Flow Timeline



売上は立つ。利益も出る。
だが、支払いをする現金が今ここにはない。
これが黒字倒産だ。

え...?
利益は2,000万も
あるのに、仕入代金が
払えなくて
会社が潰れる...!?

画面越しの鉄の女、介入。「逃げるな」

海野、その『辞退メール』を
送信したら、あなたは
一生二流のままよ。

でも課長！
会社に現金がありません！
ない袖は振れない
でしょう！

現金がないなら知恵を使いなさい。
銀行の信用を借りる、
それが『レバレッジ』よ。

File Sent:
L/C_Application_Draft.pdf

最強の盾、L/C（信用状）とは何か？



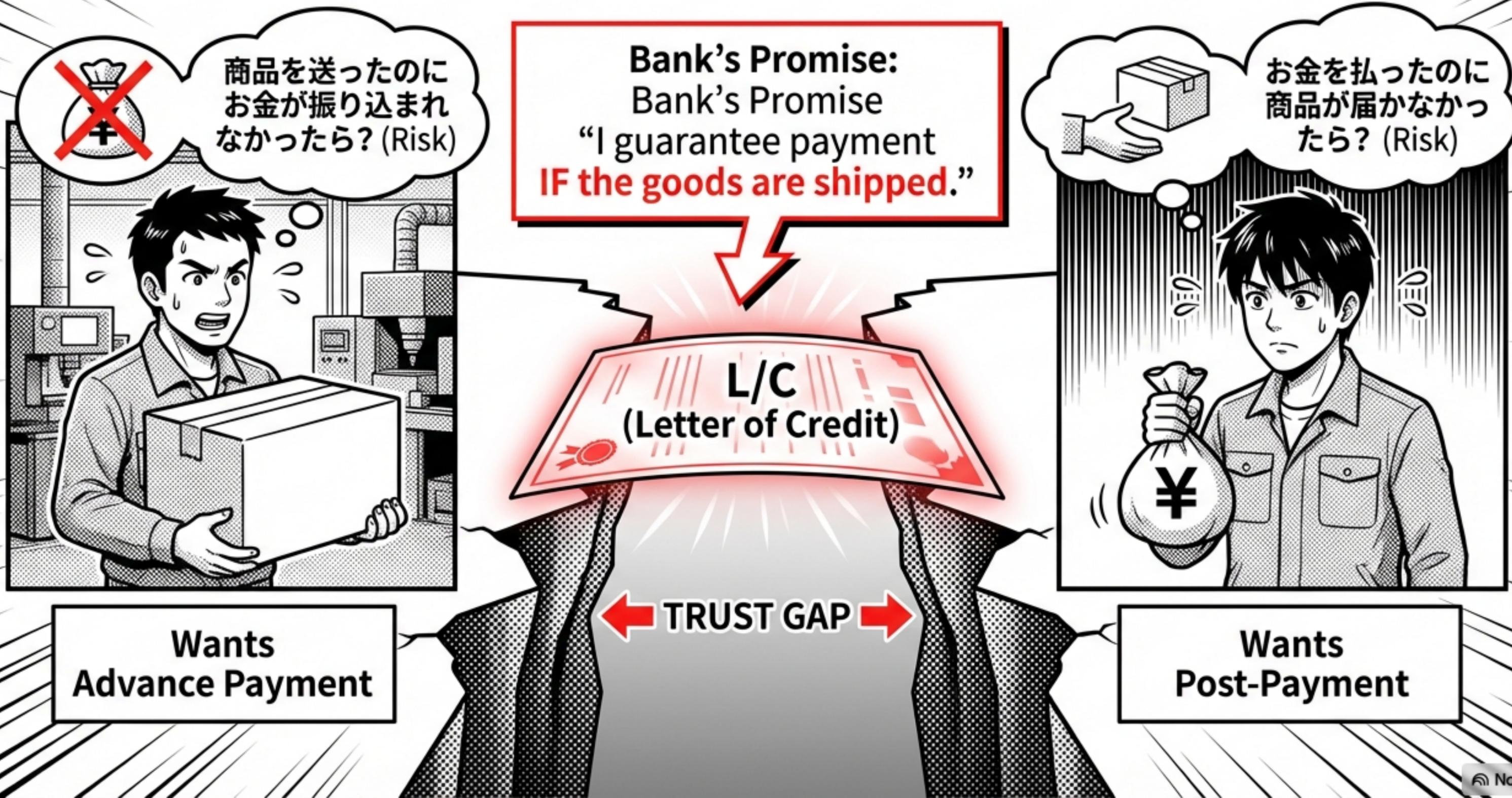
銀行がレフェリーになる。
ルール（船積書類）が守られた
時だけ、代金を支払う約束。



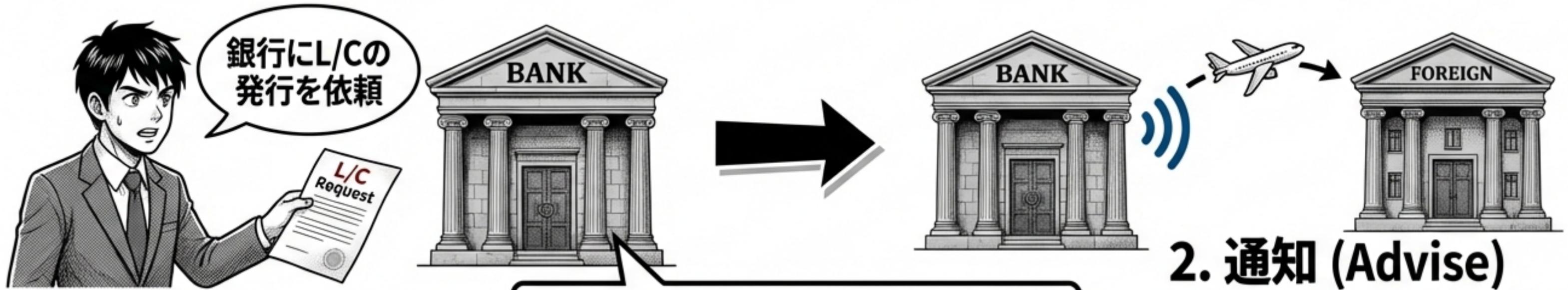
Rikuda Note

L/Cは、見ず知らずの海外取引相手との『**信用の壁**』を、
銀行の信用で埋めるための道具よ。

貿易のジレンマ：誰も先に金を払いたくない



図解：L/C（信用状） 決済の仕組み

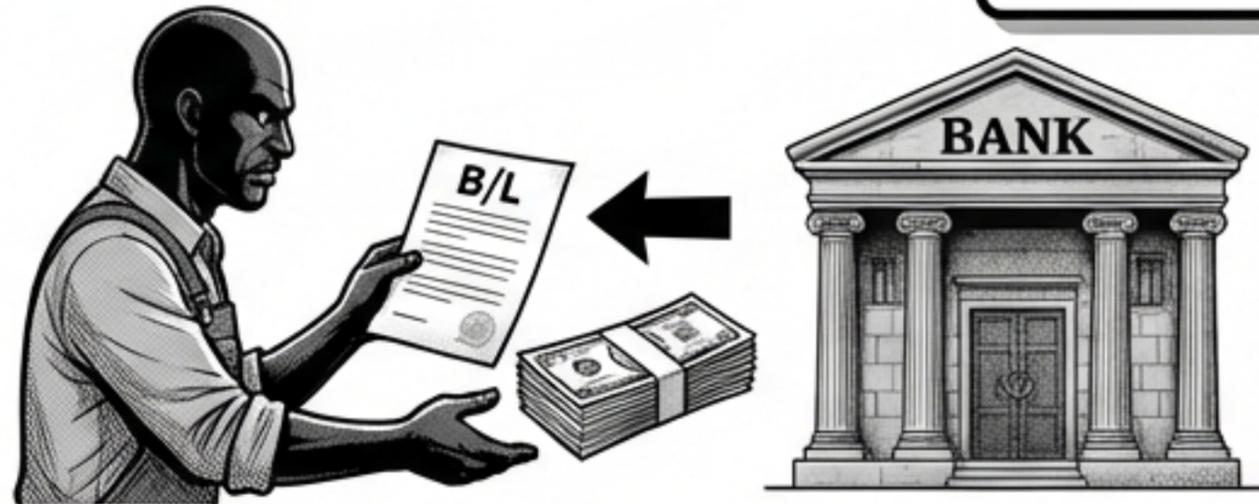


1. L/C開設 (Open)

商品は『海野の金』ではなく『銀行の信用』によって動く。

2. 通知 (Advise)

信用状を現地の銀行へ送る



4. 買取 (Negotiation)

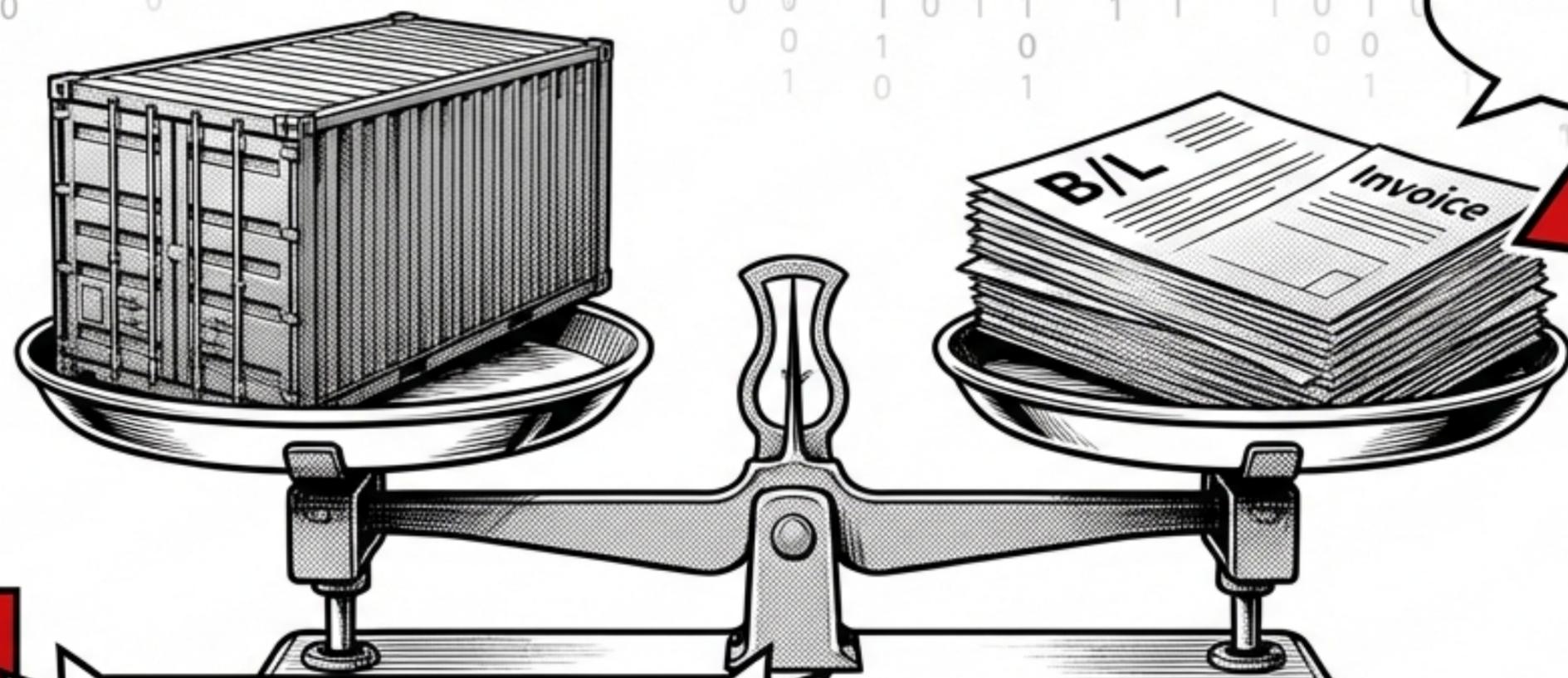
書類を銀行に渡し、代金回収



3. 出荷 (Shipment)

銀行の支払保証を見て出荷

貿易は「モノ」ではなく「書類」の取引である



Rikuda Warning



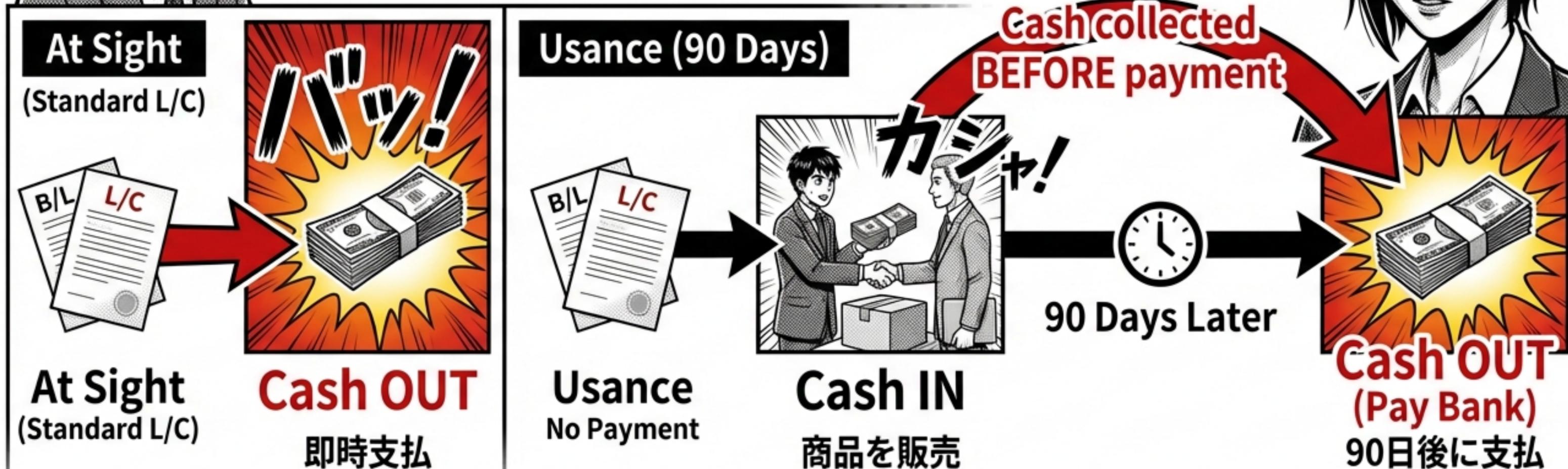
不一致 (Discrepancy) は許されない。スペルミス一つで銀行は支払いを拒否し、あなたは港の荷物を引き取れなくなる。

時間を買う魔法「ユーザンス(Usance)」



課長！ L/Cで商品は来ますが、書類が着いた瞬間に銀行に支払うお金がまだありません！

銀行に支払いを90日間待ってもらうの。その間に商品売って現金化しなさい。



決戦：銀行交渉と「事業の正当性」



銀行は担保だけでなく、取引の『仕組み』と『確実性』に融資する。

港に届いた「未来」



✓ 輸入成功

売上収：+1.2億円 ↑

銀行返：-1.0億円 ↓

最終利益：+2,000万円 ↗

これが…レバレッジ。
自分の財布だけで
商売をしようとしていた
自分が恥ずかしい…。



陸田メモ：財務戦略としての貿易 3つの鉄則

1. Cash is King



利益は意見 (Opinion) だが、現金は事実 (Fact)。
黒字倒産を防ぐため、常にキャッシュフローを最優先せよ。

2. L/C is a Shield

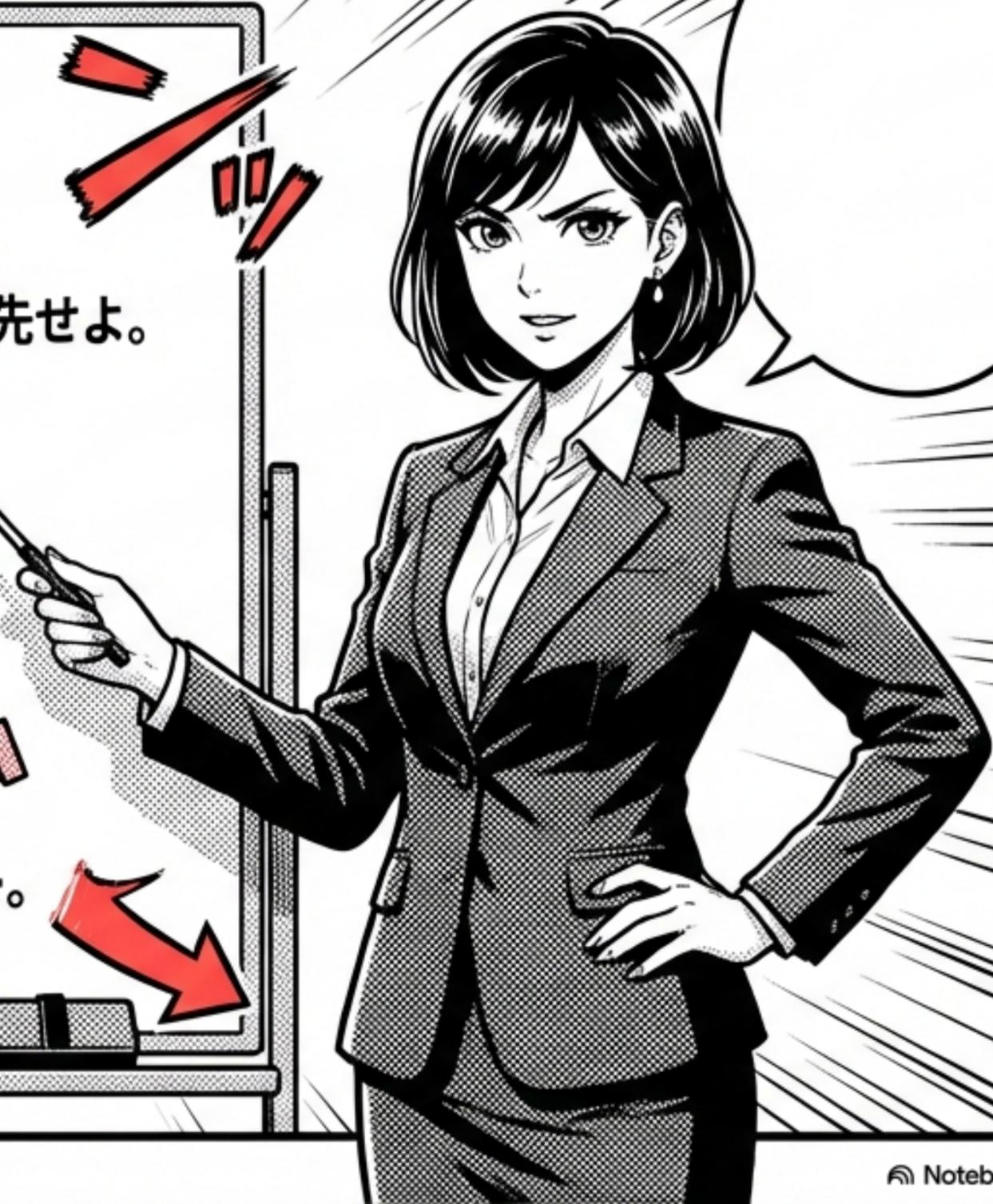


L/Cは、輸入者には「不着リスク」、
輸出者には「未回収リスク」を防ぐ盾となる。

3. Credit is Leverage



銀行は敵ではない。ビジネスを拡大するパートナー。
透明性のある説明で「信用枠」を勝ち取れ。



Nextue: 貿易の迷宮 Vol.12 (最終話)

ついに、画面越しのメンターと対面？

世界の港、再会の祝杯(自社ブランドの夜明け)



合格よ、海野。次のパズルは、
世界という舞台で解きなさい。

